

公益社団法人日本技術士会 中部本部 三重県支部 第4回セミナー [ZOOM開催]

主催 公益社団法人日本技術士会 中部本部 三重県支部

2021年度三重県支部第4回セミナー開催のご案内です。なお、懇親会はコロナウイルス対応のため、非開催とさせていただきます。(当セミナーへのご参加により、日本技術士会のCPD2.5時間を取得できます。)

1. 日時 2022年1月8日(土) 13:30~16:45
2. 場所 ZOOM開催 (ご自宅のパソコン等からご参加願います。後日、招待メールをお送りします。)
3. 技術士会の動向 13:30~13:50 三重県支部長
4. 第4回セミナー 14:00 ~ 16:45

【会員講演】 14:00~15:15

「DXにどう取り組むべきか」

講演者 : 技術士(情報工学部門) 橋川 勝規 氏

(講演概要) DXとは? 情報化に対する取り組み方の移り変わりを振り返ります。9月に発足したデジタル庁が目指す“誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化を”実際の現場で実践するために、中小企業、地方自治体はどう取り組むと良いかを提言します。

【特別講演】 15:30~16:45

「蓄電池の高エネルギー密度化と脱炭素社会への貢献」

講演者 : 三重大学 今西 誠之 副学長 (工学博士)

(講演概要) 我が国では2050年までにCO₂排出量と吸収量を差し引きゼロにするカーボンニュートラル、2030年代半ばに新車販売を全て電動車にする方針を宣言しています。これらの実現に重要な鍵を握っている技術の一つに蓄電池があります。蓄電池は電気エネルギーを貯蔵するデバイスで、電気エネルギーの時間的・空間的利用の幅を広げることができます。また、多数の電源・負荷・蓄電池を構成要素とするネットワークを形成すると、大きいスケールで効率の良い電気エネルギーの利用が可能になります。蓄電池としてリチウムイオン電池が有名ですが、上記の目標を達成するため、この電池を超える次世代の蓄電池が求められています。蓄電池の高性能化にはいくつかの観点があります。ここではその一つである高エネルギー密度化に焦点を当て、研究開発の現状と課題について述べたいと思います。

5. 参加費用 無料 定員 100名
6. 懇親会 今回はコロナウイルス対応のため、非開催とさせていただきます。
7. 出欠連絡 CPD証明発行の都合上、出欠は **1月5日までに** メール連絡をお願い致します。
「氏名」「部門」「所属」「区分:日本技術士会会員/非会員(一般)」「メールアドレス(招聘メール、講演資料受信可能なもの)」を明記し、メールでお申し込みください。
申し込みメールアドレス: nobuyuki-takei@chisui.co.jp